

「成長戦略センタープロジェクト」 EGG JAPAN（日本創生ビレッジ）の 取り組みについて

三菱地所株式会社
街ブランド企画部東京ビジネス開発支援室
相川 雅人

1. 建物棟数： **109 棟** （解体・建設中を含む）
2. 就業人口： **23 万人** （一部、大丸有地区以外も含む）
3. 事業所数： **約4,200 事業所**
4. 地区内に本社をおく東証一部上場企業： **約75 社**
5. これら企業の連結売上高： **約124兆円**
6. 地元地権者を中心に、**大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会**が設立
（昭和63年7月発足） 現在、参加 89社

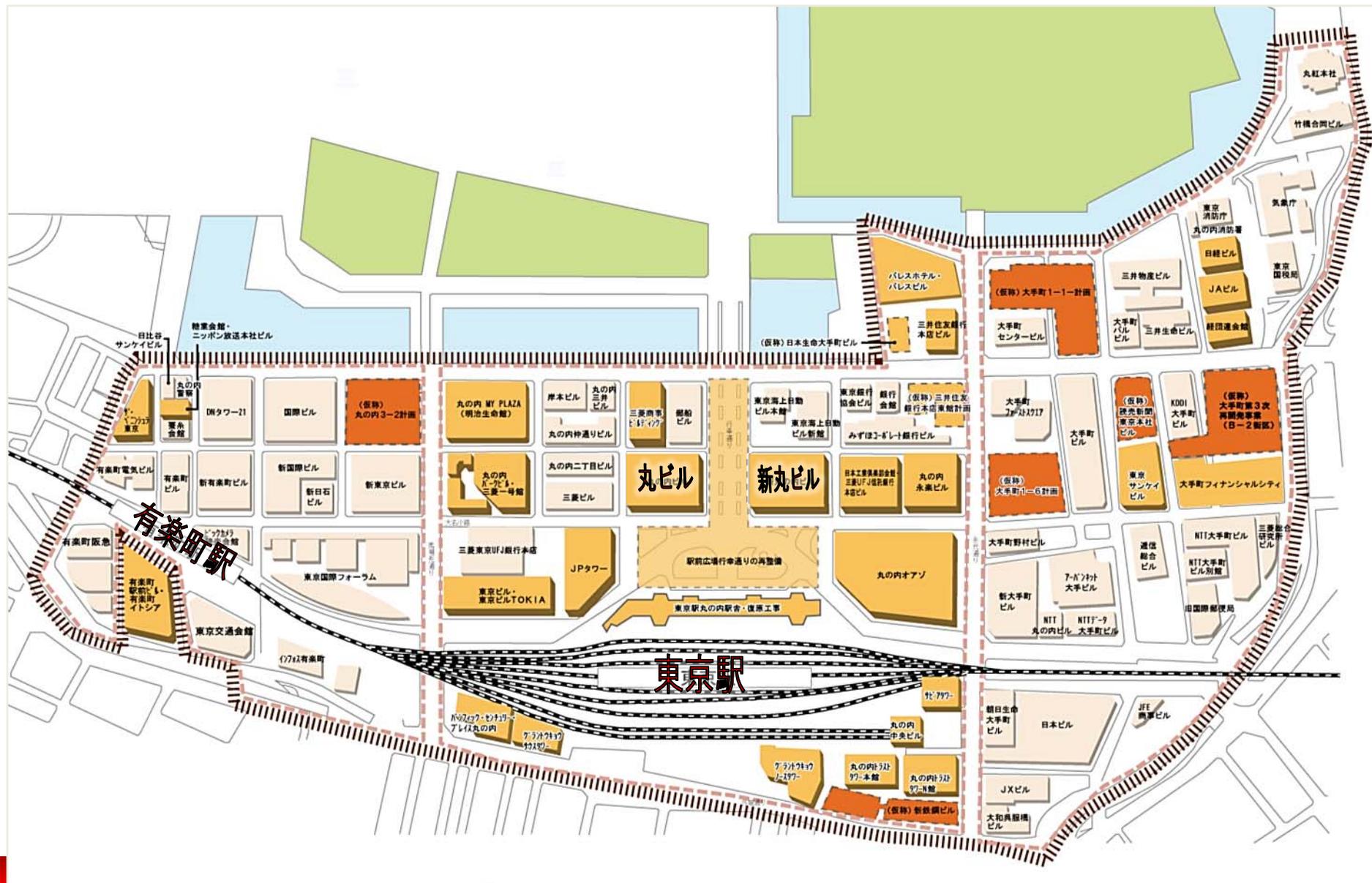


連続的な再開発の推進

人を、想う力。街を、想う力。



▼2000年以降、連続的な建て替えにより、地区全体の約1/3が更新



2012年10月 東京ビジネス開発支援室
街ブランド企画部内に設置

<沿革>

2007年 日本創生ビレッジ開設（新丸の内ビル）

2002年 東京21cクラブ設立（丸の内ビル）

2000年 丸の内フロンティア発足

※これまでの実績：5社上場

- 目的**
- ▶ アジアにおける東京の国際優位性の向上
 - ▶ 日本未進出の海外成長企業等に対する
ビジネス支援・誘致
 - ▶ 丸の内で新たな床需要を生み出す

- ターゲット**
- ① 日本未進出の海外成長企業
 - ② 世界展開を目指す日本の中小ベンチャー
 - ③ 上記の集積を促す専門企業、投資会社等



◆アジアの他都市と東京の違い

- 長年にわたり蓄積された産業活動データの実験場
- 次世代の金融サービス開発機会
- 日本全国に埋もれた技術の結節点

◆課題：日本における事業展開の困難さ

- 適切なビジネスパートナーとの出会い
- 独特の商慣習
- 言語 等



- 仕入 ターゲット企業の情報収集
- 加工 ビジネス開発支援・市場参入支援
- 販売 EGG JAPAN小割区画への誘致

1. 組織的なビジネス支援人材（伴走者）の増員・育成体制
2. ビジネスクラブの国内外ネットワーク
× 丸の内エリアの立地、企業集積
3. 企業の成長フェーズに合わせた効率的な活動が可能な施設・サービス環境



【海外企業・国内ベンチャー企業への事業開発支援】

東京21cクラブ (ビジネスクラブ)

ビジネス開発支援オフィス



新丸の内ビル9階

面積：193.90坪 区画数：11区画



様々なシーンに対応する飲食サービス



バイリンガルスタッフのサポート、出張対応ブース

東アジアNo.1の
海外成長企業・国内先端中小ベンチャー企業
集積地区

